

長昌寺コンサート2024

あるて室内管弦楽団

～子供の日に贈る弦の名曲～

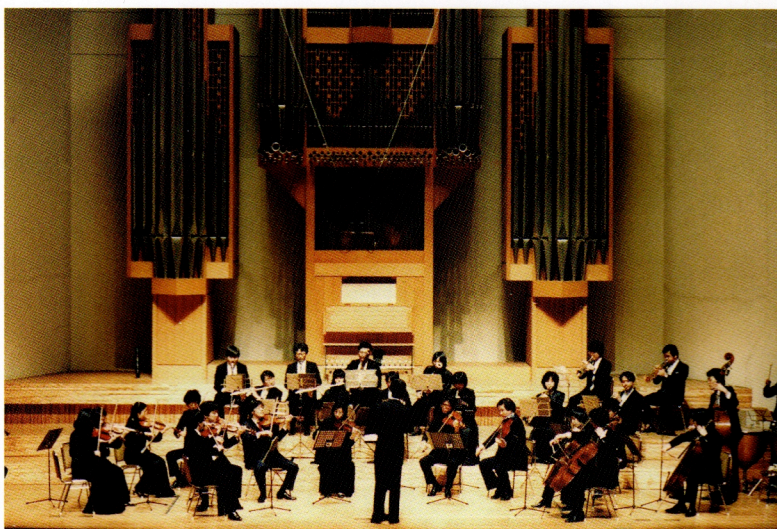
W.Aモーツァルト／弦楽セレナーデ ト長調 K.545

「アイネ・クライネ・ナハトムジーク」

指揮体験コーナー／「アイネ・クライネ・ナハトムジーク」の一部を
希望者による指揮体験（希望者募集）

A.ヴィヴァルディ／合奏協奏曲集「和声と創意の試み」作品8の1～4

「四季」



ヴァイオリン ▶ 鈴木 星彦 山本 伸子 岸良 路子 山中 直子
船山 嘉秋 林 千夏 青木 まや

ヴィオラ ▶ 加藤 由貴夫 小谷 泉

チェロ ▶ 齋藤 章一 鈴木 和生

コントラバス ▶ 樋口 誠 チェンバロ ▶ 林 祐秀

✦ 2024年 5月5日(日) 14:30(開演) / 14:00(開場)

✦ 2,000円(全席自由) 1,000円(高校生以下)

✦ 桐生市市民文化会館(小ホール) TEL/0277(40)1500

✦ お問い合わせ TEL/0277(76)3636 FAX/0277-76-3634

✦ HP <https://www.arte-k-o.com/index.html>

あるて室内管弦楽団

検索 🔍

あるて室内管弦楽団



あるて室内管弦楽団は1976年管楽器を含むプコの室内オーケストラとして主に東京芸術大学・国立音楽大学・武蔵野音楽大学・桐朋学園大学卒業の若手演奏家によって結成される。室内オーケストラとは17～18世紀を中心に皇帝や国王、貴族の宮殿の中でクラシック音楽を演奏したことに由来する。現代社会においては勿論こうした特権階級は存在しないものの、ヴィヴァルディ・バッハ・ヘンデル・ハイドン・モーツァルト等の近い編成で演奏したいという欲求から20世紀半ばから盛んに結成されるようになったものである。あるて室内管弦楽団もこうした意識から室内オーケストラとして、クラシック音楽の演奏を中心とし、これまで70回の自主企画公演をはじめ地方公演やオペラ公演、各種団体主催の音楽会やオペラ公演等への出演、録音活動を行う。またメンバーはこの室内オーケストラの活動の他、それぞれソリストとしての活動や室内楽奏者としての活動を行っている。

今回の出演者

<ヴァイオリン>

鈴木 星彦 東京芸術大学卒業。同大学在学中、久合田緑弦楽四重奏団のメンバーを努める。ウィーン国立音楽大学に留学。ウィーン市芸術週間に於いてリサイタル。室内楽に於いて受賞多数。文化庁派遣による海外公演多数。他コンサートマスターとして各地のオーケストラに客演。

山本 伸子 東京芸術大学卒業。同大学院修了。伊・ローマ・サンタチェチリア・アカデミア修了。シエナ音楽祭で奨学金を得て参加。伊・タラント室内楽コンクール2位。帰国後は室内楽、オーケストラ等の他茨城県立取手松陽高校音楽科講師。

岸良 路子 桐朋女子高校音楽科を経て桐朋学園大学卒業。東京文化会館推薦音楽会出演。ドイツ・ベルリン留学の後、新日フィル、東京フィル、日本フィル等に客演。

山中 直子 東京芸術大学卒業。同大学院修了。第31回全日本学生コンクール中学生の部第2位。ローザンヌ夏期音楽アカデミー始め国内外の音楽祭に参加。室内楽、オーケストラ、録音等多方面で活躍中。日本弦楽指導者協会会員。

船山 嘉秋 東京芸術大学卒業。千葉交響楽団に首席として入団。アフィニス文化財団の奨学金を得てウィーン音楽大学に2年間留学。帰国後神奈川フィル入団、現職。

林 千夏 東京芸術大学卒業。全日本学生音楽コンクール九州山口大会高校の部1位、ABC新人オーディション入選。現在は主にオーケストラ客演と室内楽奏者として活動。

青木 まや 桐朋学園「子供のための音楽教室」を経てウィーン国立音楽アカデミー留学。帰国後東京シティーフィルを経て室内楽や後進の指導を行っている。

<ヴィオラ>

加藤 由貴夫 東京芸術大学卒業。新日フィル・東京ゾリステンを経て現在アレクテ室内管弦楽団・東京スカイラインオーケストラ他、様々なオーケストラの客演首席奏者等で活動。

小谷 泉 国立音楽大学卒業。東京サロンシンフォニーオーケストラ首席。東京スカイラインオーケストラ・アレクテ室内管弦楽団ヴィオラ奏者。尚美ミュージックカレッジ専門学校及び慶應義塾普通部選択音楽講師。

<チェロ>

齋藤 章一 東京芸術大学卒業。同大学院修了。約20年間東京ニューシティー管弦楽団首席チェロ奏者を努めた後東京シティーフィル、大阪センチュリー響、広島響、山形響等で客演首席チェロ奏者として参加の他、北鎌倉女子学園音楽科、聖徳学園音楽科講師を歴任。

鈴木 和生 東京芸術大学卒業。1987年より1992年まで新星日響（現東京フィルハーモニー）在籍。後演奏者・指導者として活動。

<コントラバス>

樋口 誠 エリザベト音楽大学にて長谷川悟、L・シュトライヒャー、F・ペトラッキ各氏のコントラバスのレッスンを受講。新星日響に入団。1996年、2003年リサイタル開催。1999年より読売日響に移籍して現在に至る。